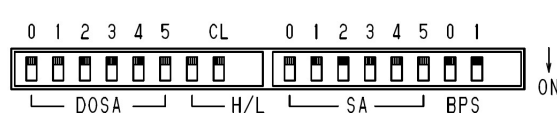


8. 各種スイッチの設定方法

- ※1) SAは0から順に設定してください。 例) 4台の時SA0,SA1,SA2,SA3と設定
- ※2) 通信速度(BPS) は、全て同じ設定としてください。
- ※3) 受信機側のDOSAで送信機側のSAを指定し、送信と受信のペアリングをします。



SA (Station Address) 設定スイッチ<SA0～5>
0がLSB、5がMSBで0x00～0x3Fの設定となります。
ONで『1』、OFFで『0』
出荷時は『0x00』に設定されています。
※同一配線上でSA設定は重複しないようにしてください

BPS:通信速度設定スイッチ
12Mbps (BPS0,BPS1) = (OFF,OFF)
6Mbps (BPS0,BPS1) = (ON,OFF)
3Mbps (BPS0,BPS1) = (OFF,ON)
設定禁止 (BPS0,BPS1) = (ON,ON)
出荷時は『12Mbps』に設定されています。

ON  OFF
terminator
終端抵抗スイッチ
終端抵抗の有効無効を設定します
マルチドロップ配線の両端を『ON』にしてください。
DOSA (Data Out SA) 設定スイッチ<DOSA0～5>
出力する入力データのSAを設定します。
0がLSB、5がMSBで0x00～0x3Fの設定となります。
ONで『1』、OFFで『0』
出荷時は『0x00』に設定されています。
H/L: 32bitデータの上位/下位を選択するスイッチ
『OFF』設定 : 下位16bit(D0-15)のデータが出力されます。
『ON』設定 : 上位16bit(D16-31)のデータが出力されます。
出荷時は『OFF』に設定されています。
CL: 出力データをクリアするスイッチ
通信異常発生時に出力をクリアする場合『ON』に設定してください。
『OFF』設定の場合は、出力は保持されます。
出荷時は『OFF』に設定されています。

9. ご使用上の注意

- ◆電源端子に仕様を越える電圧を加えますと故障したり、発煙・発火等の危険性がありますので必ず仕様通りの電圧を加えて下さい。
- ◆落下させたり乱暴な扱いをしないで下さい。
- ◆金属片などの導電性物質が本体内部に入らないようにして下さい。故障および事故の原因になります。
- ◆万一結露した場合は、完全に乾くまで放置してから通電して下さい。そのままの状態に通電しますと感電などの事故の原因になります。
- ◆可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は行わないで下さい。万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜ると発火の原因になる場合があります。
- ◆次のようなところに設置または保管をしないで下さい。故障の原因になります。
 - ・仕様値を越える温度・湿度環境の場所。
 - ・水分、油分が当たる場所。
 - ・粉塵や腐食性ガスのある雰囲気中。
 - ・衝撃の加わる場所および加振器等の振動発生源の振動が著しく伝わる場所。
- ◆万一本装置に異常が認められたときは、速やかに電源を切ってください。そのまま通電されますと重大事故の原因になります。（修理のときは何が起ったかをご連絡下さい。）

10. その他の注意

- ◆本装置を使用したシステムを設計される場合、システム側にてフェイルセーフとなるよう万一の故障に対する適切な処置を講じた上でご使用願います。
- ◆本装置は人命に係わるシステムや医療機器など極めて高い信頼性が必要とされる用途には使用しないで下さい。

記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。

リモートI/Oコネクタ

YDN シリーズ

モジュール仕様

型式 YDN-S16RM-P

16点トランジスタ出力モジュール
ソースタイプ

 東朋テクノロジー株式会社

エレクトロニクス事業部
〒607-8232 京都市山科区勸修寺福岡町270
TEL 075-581-7175
FAX 075-593-9447

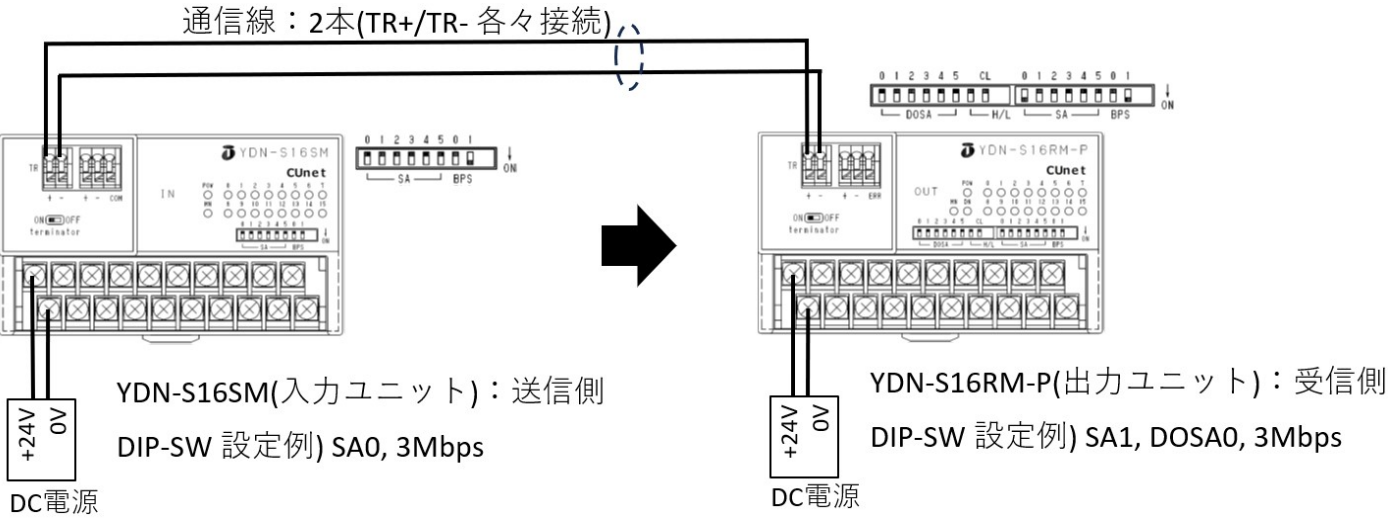
1. 基本仕様

項目	内容
動作温湿度	－10℃～55℃、20～85%RH(結露なし)
保存温湿度	－20℃～75℃、5～90%RH(結露なし)
耐振動	周波数範囲:10～55Hz、複振幅:1.5mm
耐衝撃	294m/s ²
電源電圧	DC24V±10%
ノード数	64ノード (I/O点数:16点モジュールで64ノード接続時 1024点)
伝送部	伝送方式:CUnet準拠
	通信速度 遅延時間 LAN及びツイストペアシールドケーブル キャプタイヤケーブル
	3Mbps 9.5ms 300m 200m
	6Mbps 4.8ms 200m 100m
	12Mbps 2.4ms 100m 30m

2. 製品仕様

項目	内容
品名	16点 DC24V トランジスタ出力モジュール(ソースタイプ)
定格負荷電圧	DC24V(+20/－15%)
最大負荷電流	0.3A(1回路)、3A(コモン)
最大負荷突入電流	0.4A 10ms以下
出力遅れOFF→ON	1ms以下
ON→OFF	1ms以下
OFF時漏洩電流	0.1mA以下
出力点数	16点
コモン極性	16点/コモン、プラスコモン
絶縁方式	フォトカプラ絶縁
外線接続方式	20点端子台(M3.5×7ネジ)
	差込端子台(接続電線範囲0.5mm ² ～1.5mm ² (適合棒端子径0.25mm ² ～1mm ² 型式例:A 0.75-10 PHOENIX CONTACT)
外形寸法	外形図を参照
電源電圧	DC21.6V～26.4V
消費電力	1W以下(負荷電流を除く)
重量	230g以下

3. 接続事例



4. 信号配置表

信号名	下段	上段	信号名
GND	1	1	24V
GND	2	2	24V
OUT0	3	3	OUT1
OUT2	4	4	OUT3
OUT4	5	5	OUT5
OUT6	6	6	OUT7
OUT8	7	7	OUT9
OUT10	8	8	OUT11
OUT12	9	9	OUT13
OUT14	10	10	OUT15

信号名	極性	RJ45	用途
TR	+	4番ピン	通信線接続
	－	5番ピン	
ERR			エラー出力

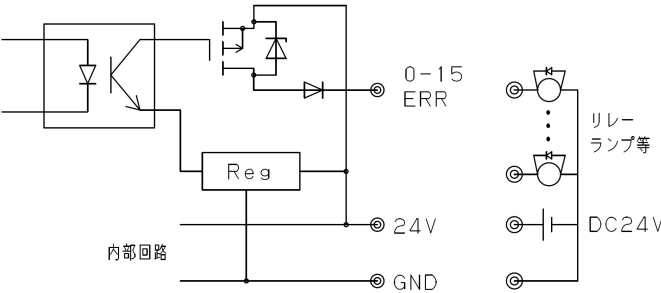
5. 出力回路 (0-15, ERR)

注1) ユニット用電源(DC24V)は、24V端子とGND端子に接続して下さい。

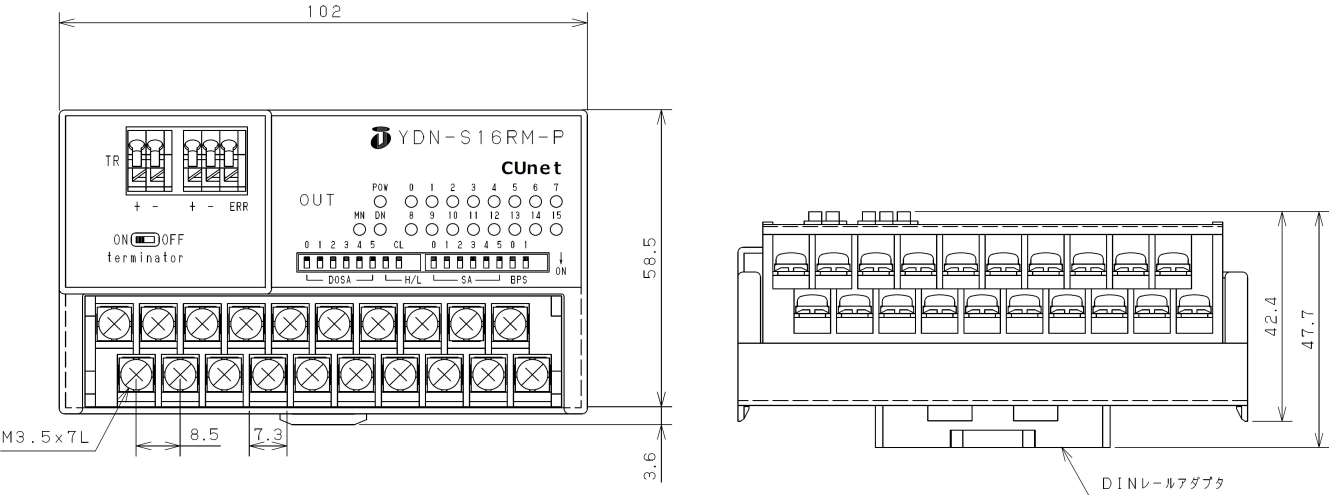
注2) TR+端子,TR-端子に通信線を接続して下さい。

注3) 通信異常など通信が正常でない時にERRを出力します。

＜出力回路 PチャネルMOSFET オープンドレイン＞



6. 外形図



7. LED表示

- POW(赤) : パワーランプです。電源ON時に点灯します。
- MN(緑) : 通信モニタ用ランプです。通信正常時に点灯します。通信異常など通信が正常でない時は消灯します。通信リトライ発生中は点滅します。
- DN(緑) : DONAモニタ用ランプです。DOSAスイッチにて選択した入力局の通信正常時に点灯します。
- 0～15(赤) : 出力するI/O信号に対応して点灯します。